

日本発の AI 気象技術、ウェザーニューズとアジアの航空管制が連携
ベトナム航空管制機関と MOU を締結
～高解像度の予測データ開発や、AI を用いた台風予測でベトナムの悪天候対応を強化～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:石橋 知博)は、ベトナム航空管制機関(VATM)と航空気象分野における協力に関する MOU を締結しました。

今回の MOU 締結は、当社が 2019 年より VATM の予報官向けに実施してきた教育・研修プログラムなど、これまでの継続的な協力関係の実績に基づくもので、さらなる空の安全運航を支えるための協力体制を強化するものです。本 MOU は航空専門の気象解析トレーニングの実施のほか、台風予測の提供、そしてベトナムの空港における高解像度ナウキャストデータの共同開発を行います。また、ベトナムにおける航空気象の予測および警報の品質向上のため、当社は 2026 年中に VATM に対して航空気象向けプロダクト「SkyAviators」を提供し、テスト運用を開始します。

この MOU を通じて、ベトナムにおける悪天候に対する対応能力をさらに強化することで、航空業界への安全で効率的な運航の確保に貢献してまいります。



Deputy Director General of VATM Mr. Ngo The Vinh (右)
株式会社ウェザーニューズ 代表取締役会長 草開 千仁 (左)

◆締結日

2026年6月16日

◆具体的な協力内容

1. 航空専門の気象解析トレーニング(Advanced Training)
VATM の航空気象予報官を対象に、危険な気象現象の監視および予測スキルの向上を支援する集中的なトレーニングプログラムを継続して提供します。

2. 台風予測 (Typhoon Forecasting)

VATM による熱帯低気圧 (台風など) の予測、および航空事業者の荒天対応を支援するため、当社の独自台風情報に加え、AI を活用した台風の勢力、進路、影響範囲なども含む予測情報を提供します。

3. ナウキャストプロジェクト (Nowcasting Project)

当社の最新の予測技術と現地の気象データを統合し、ベトナムの空港向けに高解像度のナウキャスト (局地的な短時間予報) データを共同で開発・強化します。

◆代表コメント

気候変動の影響がますます予測困難になるなか、最新技術の導入が極めて重要になっています。ウェザーニューズの豊富な経験と先進技術を通じたこのパートナーシップが、VATM の直面する運用上の課題を克服し、運航の安全性と効率性の向上に実質的な貢献をもたらすと確信しています。

(Deputy Director General of VATM Mr. Ngo The Vinh)

今回の MOU 締結は、ベトナムの航空気象サービスの品質向上に対する当社の深い決意を示すものです。VATM が地域を代表する航空ナビゲーションサービスプロバイダーになるというビジョンの実現に向けて、最大限のサポートを提供し、共に歩んでまいります。

(株式会社ウェザーニューズ 代表取締役会長 草開 千仁)